招へい理由書

平成 30 年 8 月 13 日

大 使 🏻

山華 人 早 土 和 国 日 本 国

※招へい人と身元保 住	証人が同- 所	·人の場合には「省略」と記入し,本欄 	への記入・押印を省略して差し支えありる	ません。
氏	名	 省略	(注)	_
電 話 番 F A X 都			(内線)	_
担当者所属 担当者電話 FAX 番 ビザ申請	名番号人	ベット表記で記載してください。	(内線)	
		(老の良公車佰太下記に記えの) 中語	人名簿を添付してください。	
申請人が複数の場			Nan-Eumil O C (12CC)	
申請人が複数の場 国	籍	相手の国籍		
申請人が複数の場			大日がと添わりてくだとす。 性別 男 〇・女 〇 (ほか 名
申請人が複数の場 国 職	籍 業 名	相手の国籍 XXX 大学教授	性別 男口・女口	ほか 名

<mark>招 へ い 経 緯</mark> ビザ申請人は、論文 "Title of the paper" (著者著者リスト) を上記国際会議に投稿し、 審査の結果採択され、当該国際会議にて発表することになった。

申請人との関係

当該国際会議実行委員長と参加者の関係である。

(注) 会社・団体等が招へいする場合には、会社・団体名及び役職名を記入の上、代表者印、役職印 又は社印を押印してください(私印不可)。押印が困難な場合は、所属機関のしかるべき役職(部 長、部門長、工場長等)の方が署名してください。

外国籍者等で印鑑がない場合には、署名してください。

身元保証書

平成	30	年	8	月	13	Е

大 使 🗆

在 中華人民共和国日本国

殿

総領事 🏻

1	#	Ŧ	丰	1
	ソ	#	詞	へ

※氏名は必ず旅券上のアルファベット表記で記載してください。申請人が複数の場合には代表者の身分事項を以下に記入の上、申請人名簿を添付してください。

国 籍 相手の国籍

職 業 XXX 大学教授

氏 名 相手の名前 性別 男母・女母 ほか 名

生 年 月 日 西暦 $\underline{}$ $\underline{}$ 1900 年 $\underline{}$ 月 $\underline{}$ 日生 $\underline{}$ 55 歳

上記の者の本邦入国に関し、以下の事項について保証します。

- 1 滞在費
- 2 帰国旅費
- 3 法令の遵守

上記のとおり相違ありません。

身元保証人

∓ 980 − 0000 住 所 仙台市青葉区中央1丁目1-1 職 業 青葉山工業大学 教授 **(1)** 氏 名 (注) 伊藤 彰則 生 年 月 日 西暦 1964 年 1 月 1 日生 54 電 話 番 号 (内線) 022-1234-5678 F A X 番号 080-1234-5678 申請人との関係 当該国際会議実行委員長と参加者の関係である。 【以下は、会社・団体が招へいする場合に記入してください】 担当者所属先名 担当者氏名 (内線) 担当者電話番号 F A X 番号

(注)会社・団体等が招へいする場合には会社・団体名及び役職名を記入の上,代表者印,役職印又は社印を押印してください(私印不可)。押印が困難な場合は所属機関のしかるべき役職(部長, 工場長等)の方が署名してください。

外国籍者等で印鑑がない場合には、署名してください。

査証申請人 相手の名前 ほか 名の滞在予定は次のとおりです。

年 月 日	行 動 予 定	連 絡 先	宿泊予定先
	II	5	11 5 0 1 7 3
2018年12月22日	移動	実行委員長 090-1234- 5678	仙台のホテル
2018年12月23日	仙 台 で 国 際 会 議 ICXXX2018に参加	同上	仙台のホテル
2018年12月24日	同上	同上	仙台のホテル
2018年12月25日	同上	同上	仙台のホテル
2018年12月26日	仙台から北京に飛行機で 移動	同上	



TOHOKU UNIVERSITY

Department of Communications Engineering Graduate School/School of Engineering

Aoba-yama 6-6-5 Sendai 980-8579 Japan Phone: +81-22-795-7084 Fax: +81-22-795-7084

URL: http://ecei.tohoku.ac.jp/

13August, 2018

Name: 相手の名前

Affiliation: XXX University

Dear Prof. 相手の名前,

Thank you for registering for The N-th International Conference on X-ray eXamination on Xmas (ICXXX 2018), which will be held in Sendai, Miyagi, Japan, during 23-25 December, 2018.

We are proud to invite you as a speaker/participant in the symposium and are looking forward to your presentation/discussion. Details of the program are published on the ICXXX 2018 website at http://icxxx2018.fake/. The site also contains information for travel to the conference venue. The conference will be held in Sendai, Japan. Please make arrangements for your travel. Once again, congratulations for your excellent work. We look forward to seeing you at ICXXX 2018.

Sincerely yours,

Akinori Ito, Professor General Chair of ICXXX 2018 Graduate School of Engineering Aobayama Institute of Technology 6-6-5 Aramaki aza Aoba, Aoba-ku, Sendai, Miyagi 980-8579, JAPAN.